

平和を願うて

読谷小学校

五年三組

森江

こはる

今日本は、国と国とで争わず、平和だ

と思いましたが。

食べ物なども、困らず好きなものや、美味

しいものを、たくさん食べられて、いるとい

ことは、とても幸せなんだと思いましたが。

でも、他の国は、そうじゃありません。

私か<sup>は</sup>疑問に思うのは、戦争時に食べていた

食べ物のことです。

戦争時はあまり食べ物がないため、み

かんの皮、とうもろこしの皮、かぼちゃ、

スイカの種などを食べていたそうです。

他にも、のこぎりくずや、バナナ、ネズミ

なども食料にしていたそうです。

バナナやネズミまで食料になっていたのはお

どろきましたか、それぐらい、苦しい現状だ

ったというところか、とても伝わると思います

た。

私は、戦争は人の心は、怖いという思

けが、のびるものたということが分かりました。

自分の子どもや、兄や弟などが戦争で亡くなつてしまつたら、とても辛いと思います。

新聞で読んだ、波照信子さんには、食

べもめがなく、10歳の幸子が栄養失調で亡くなり、なりました。おぶられたまま静かに死んでいきました。新聞にかかれていました。

自分たちの手で、家族をうめるのは、とても、辛いと思います。

私は、なぜ大人達の戦いで、多くの子ども達が犠牲にならないといけないのか、たのかなと思ひました。

子どもを、兵士などにおくりたす親も、とても心配だと思ひます。

その場所にいるだけで、おののきに、兵士になる子どもも、恐怖でいっぱいだったと思ひ

うし、私と同じくらいの歳の子どもが戦場にいると思つたら、平和な時代に生まれてきてよか

つたと思つこともありません。

でも、今も、私たちの知らない国で、戦争

がおきているかも知れません。

この作文を讀んで、すこしでも、戦争がな

くなつたらいいな、平和をフクめていきたい

なという思いが、他の人にできてほしい、と

思いました。

そしていつか、戦争がなくなつてほしいと

思っています。

何かをしようとする思いが大切だと思いま

した。

すぐに行動をおこせなくとも、思いだけは

なくさないようにしたいです。